

大藤時彦、^{（柳田國男）}民俗學者。明治二十五年七月五日山口縣生れ、平成
二年五月十八日没（一九三一年）。民俗學研究所理事。

著書『世相史』（柳田國男共著、昭和十八年一月）、『東洋經濟新報
社』『現代日本文明史』（一）、『郷土史研究の調査と方法』（合著・日本
歴史地理學會編、昭和十九年六月）、『白地人書館』（『民俗學新講』（合
著・民俗學研究所編、昭和二十一年十月）、『白明世堂書店』（『白
本文化の見方』（合著、昭和二十六年九月）、『日本社會思想研究會出版
部』『現代教養文庫』（一）、『暮しのことば』（合著・木下順一編、昭和
二十八年十一月）、『五月十五日出書房』『河出新書』（一）、『日本人』（合著・
柳田國男編、昭和二十九年十一月）、『五月十五日出書房』『毎日ライブラリ
ー』（一）等。